

超高圧・極低温 金属フレキシブルチューブのパイオニア

大阪ラセン管工業株式会社



1912年の創業以来、フレキシブルチューブ・ベローズの専門メーカーとして、国内はもとより世界とともに発展し、最良な製品を生産し続けてきました。

鉄鋼・造船・石油化学・ガス・水道・電力などの基幹産業、水素関連・太陽光発電などのエネルギー・半導体製造装置・超伝導・極低温・原子力・宇宙開発等のハイテク産業、医療機器・防災を含む人命に関わる産業まで、あらゆる生活、産業に密着した製品を生み出し、社会に貢献しています。

水素関連の取組・導入実績

弊社では、水素ステーション設備や車載タンクなどの各種試験場などに向け、50MPa/90MPaの超高圧仕様の金属フレキシブルチューブを提供しています。水素透過ゼロ、高圧下での高柔軟性といった特徴に加え、プレクール対応および高圧ガス保安法適用が可能となっています。また、接ガス部には、SUS316・SUS316Lを使用しております。これらの特徴を活かし、水素充填設備の充填ホースや車載タンクの漏洩試験設備の充填ホースとして利用されるなどの採用実績があります。



フレキシブルチューブの曲げ状態

今後の展開・事業計画

水素社会実現に向けた市場の動向を注視し、ニーズにあった製品開発を進めていきます。近年では、液化水素向けの製品需要が高まってきていることもあり、対応できる製品を拡充していく予定です。

超高圧仕様フレキシブルチューブについては、更なる高圧化、長寿命化を目指し、試作、実験を継続して実施していきます。



水素インパルス試験
(岩谷産業 中央研究所での耐久試験)

企業プロフィール

所在地 〒555-0025 大阪府大阪市西淀川区姫里3-12-33
創業年月 1912年3月 資本金 8,000万円
代表者 代表取締役社長 小泉 星児 WEBページ <https://www.ork.co.jp/>



担当部署

部署名 本社 技術部
TEL 06-6473-6151
E-mail orkhq1@ork.co.jp